

## 業績目録（吉本啓）

著者	東北大学史料館
雑誌名	東北大学定年退職教員業績目録
号	2020-43
発行年	2021-03
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/00134958">http://hdl.handle.net/10097/00134958</a>

東北大学定年退職教員業績目録第 2020-43 号

吉本 啓 教授 業績目録

令和 3 年 3 月  
東北大学史料館

# 言語・文化教育開発室

吉本 啓

---

YOSHIMOTO Kei	教授	生年月日	1955年8月21日
高度教養教育・学生支援機構 教育内容開発部門 言語・文化教育開発室			
<b>出身大学院</b>			
東京大学・人文科学研究科・言語学 修士課程		1981年	その他
シュトゥットガルト大学大学院・コンピューター言語学科・言語情報処理 博士課程		1996年	修了
<b>取得学位</b>			
文学修士 東京大学		1981年	
文学博士 シュトゥットガルト大学		1996年	
<b>研究経歴</b>			
1983年—現在	日本語等の言語の言語情報科学および認知科学的観点からの研究に従事		
<b>所属学会</b>			
日本言語学会, 日本認知科学会, 国語学会, Linguistic Society of America			
<b>学会活動</b>			
Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation プログラム委員		2002年 - 現在	
人工知能学会国際ワークショップ Logic and Engineering of Natural Language Semantics Organizing Committee member		2004年 - 現在	
日本認知科学会 運営委員		2008年 - 2011年	
人工知能学会国際シンポジウム (JSAI) 企画委員会 委員		2009年 - 現在	
言語情報科学会 会長		2012年 - 2018年	
Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation 運営委員		2012年 - 現在	
<b>専門分野</b>			
言語学・音声学, コンピュータ言語学, 日本語文法			
<b>研究課題</b>			
・ 第二言語 (外国語) 習得			
<b>研究キーワード</b>			
論理文法, 文解析, 神経言語学, 外国語教育			
<b>学外の社会活動</b>			
東京大学大学院情報理工学系研究科 (講演会・セミナー)		2008年10月 - 2008年10月	
統語・意味解析コース (NPCMJ) チュートリアル (公開講座)		2018年10月 - 現在	
<b>外部機関における活動</b>			
東京大学情報学環・学際情報学府博士論文審査委員会 審査委員		2010年10月 - 2011年08月	
日本学術振興会科学研究費委員会 審査委員		2010年12月 - 2011年01月	
日本学術振興会科学研究費委員会 審査委員		2011年12月 - 2012年01月	
大阪府立大学大学院人間社会学研究科博士論文審査委員会 審査委員		2012年01月 - 2012年02月	
国立国語研究所共同研究プロジェクト「統語・意味解析コースの開発と言語研究」サブリーダー		2016年04月 - 現在	
<b>オープンキャンパス・研究所公開等</b>			
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2005年7月 - 2005年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2006年7月 - 2006年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2007年7月 - 2007年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2008年7月 - 2008年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2009年7月 - 2009年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2010年7月 - 2010年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2011年7月 - 2011年7月	
国際文化研究科オープンキャンパス (実施)		2012年7月 - 2012年7月	
言語文化教育センターオープンキャンパス「外国語を体験しよう！」(実施)		2016年7月 - 2016年7月	
言語文化教育センターオープンキャンパス「外国語を体験しよう！」(実施)		2017年7月 - 2017年7月	

**学内活動**

国際文化研究科異文化間教育論講座 講座代表	2005年4月 - 現在
学務審議会外国語委員会専門委員（日本語）	2005年4月 - 現在
国際文化研究科入試委員会副実施委員長	2006年4月 - 2007年3月
高等教育開発推進センター英文パンフレットの作成	2007年7月 - 2007年7月
学術資源研究公開センター運営専門委員会委員	2010年4月 - 現在
国際文化研究科附属言語脳認知総合科学研究センター長	2012年4月 - 2015年3月

**学位授与数**

博士	15人
修士	17人
学士	0人
法務博士（専門職）	0人
修士（専門職）	0人
短期大学士	0人
準学士	0人
専門士	0人
論文博士	1人

**担当授業科目**

(全学教育)

実践英語 IA	2004年 - 2004年
日本語 A	2004年 - 2004年
展開英語 II	2004年 - 2005年
日本語 A	2005年 - 2005年
日本語 G	2005年 - 2005年
日本事情 A	2005年 - 2005年
日本語 B	2005年 - 2006年
日本語 H	2005年 - 2006年
日本事情 F	2005年 - 2006年
日本語 A	2006年 - 2006年
日本語 G	2006年 - 2006年
日本語 B	2006年 - 2007年
日本語 H	2006年 - 2007年
科学と情報	2006年 - 2007年
日本語 D	2006年 - 2007年
日本語 A	2007年 - 2007年
日本語 G	2007年 - 2007年
日本語 B	2007年 - 2008年
日本語 H	2007年 - 2008年
科学と情報	2007年 - 2008年
日本語 D	2007年 - 2008年
日本語 A	2008年 - 2008年
日本語 G	2008年 - 2008年
日本語 B	2008年 - 2009年
日本語 D	2008年 - 2009年
日本語 H	2008年 - 2009年
科学と情報	2008年 - 2009年
日本語 A	2009年 - 2009年
日本語 G	2009年 - 2009年
日本語 B	2009年 - 2010年
日本語 H	2009年 - 2010年
日本語 D	2009年 - 2010年
科学と情報	2009年 - 2010年
日本語 A	2010年 - 2010年
日本語 G	2010年 - 2010年
日本語 B	2010年 - 2011年
日本語 D	2010年 - 2011年
日本語 H	2010年 - 2011年
科学と情報	2010年 - 2011年
日本語 A	2011年 - 2011年

日本語 G	2011年 - 2012年
日本語 D	2011年 - 2012年
日本語 B	2011年 - 2012年
日本語 H	2011年 - 2012年
Basic Japanese 1	2011年 - 2012年
日本語 A	2012年 - 2012年
日本語 C	2012年 - 2012年
Basic Japanese 2	2012年 - 2012年
Logic, Language and Thought	2012年 - 2012年
東北学院大学 (英語 (s))	2012年 - 2012年
東北学院大学 (英作文)	2012年 - 2013年
日本語 G	2012年 - 2013年
日本語 D	2012年 - 2013年
東北学院大学 (英語 (w))	2012年 - 2013年
日本語 B	2012年 - 2013年
日本語 H	2012年 - 2013年
Basic Japanese 1	2012年 - 2013年
日本語 A	2013年 - 2013年
日本語 C	2013年 - 2013年
日本語 G	2013年 - 2013年
Basic Japanese 2	2013年 - 2013年
Logic, Language and Thought	2013年 - 2013年
東北学院大学 (英語 (s))	2013年 - 2013年
東北学院大学 (英作文)	2013年 - 2014年
日本語 D	2013年 - 2014年
東北学院大学 (英語 (w))	2013年 - 2014年
日本語 B	2013年 - 2014年
日本語 H	2013年 - 2014年
Basic Japanese 1	2013年 - 2014年
日本語 A	2014年 - 2014年
日本語 C	2014年 - 2014年
日本語 G	2014年 - 2014年
Basic Japanese 2	2014年 - 2014年
言語学	2014年 - 2014年
東北学院大学 (英語 (s))	2014年 - 2014年
日本語 D	2014年 - 2015年
東北学院大学 (英語 (w))	2014年 - 2015年
日本語 B	2014年 - 2015年
日本語 H	2014年 - 2015年
Basic Japanese 1	2014年 - 2015年
日本語 A	2015年 - 2015年
日本語 C	2015年 - 2015年
日本語 G	2015年 - 2015年
Basic Japanese 2	2015年 - 2015年
言語学	2015年 - 2015年
東北学院大学 (英語 (s))	2015年 - 2015年
日本語 D	2015年 - 2016年
東北学院大学 (英語 (w))	2015年 - 2016年
日本語 B	2015年 - 2016年
日本語 H	2015年 - 2016年
Basic Japanese 1	2015年 - 2016年
日本語 A	2016年 - 2016年
日本語 C	2016年 - 2016年
日本語 G	2016年 - 2016年
Basic Japanese 2	2016年 - 2016年
言語学	2016年 - 2016年
東北学院大学 (英語 (s))	2016年 - 2017年
日本語 D	2016年 - 2017年
東北学院大学 (英語 (w))	2016年 - 2017年

日本語 B	2016年 - 2017年
日本語 H	2016年 - 2017年
Basic Japanese 1	2016年 - 2017年
日本語 A	2017年 - 2017年
日本語 C	2017年 - 2017年
日本語 G	2017年 - 2017年
Basic Japanese 2	2017年 - 2017年
日本語 D	2017年 - 2018年
日本語 B	2017年 - 2018年
日本語 H	2017年 - 2018年
Basic Japanese 1	2017年 - 2018年
日本語 C	2018年 - 2018年
日本語 G	2018年 - 2018年
日本語 A	2018年 - 2018年
Basic Japanese 2	2018年 - 2018年
日本語 D	2018年 - 2019年
日本語 B	2018年 - 2019年
日本語 H	2018年 - 2019年
Basic Japanese 1	2018年 - 2019年
日本語 C	2019年 - 2019年
日本語 G	2019年 - 2019年
日本語 A	2019年 - 2019年
Basic Japanese 2	2019年 - 2019年
日本語 D	2019年 - 2020年
日本語 B	2019年 - 2020年
日本語 H	2019年 - 2020年
Basic Japanese 1	2019年 - 2020年
日本語 C	2020年 - 2020年
日本語 G	2020年 - 2020年
日本語 A	2020年 - 2020年
Basic Japanese 2	2020年 - 2021年
日本語 D	2020年 - 2021年
日本語 B	2020年 - 2021年
日本語 H	2020年 - 2021年
Basic Japanese 1	2020年 - 2021年
(学部教育)	
Translation 1	2009年 - 2009年
英語学セミナー	2009年 - 2010年
Translation 2	2009年 - 2010年
(大学院教育)	
言語データ分析論	2004年 - 2004年
異文化間教育論総合演習 A	2004年 - 2004年
異文化間教育論特論 A	2004年 - 2004年
異文化間教育論総合演習 B	2004年 - 2005年
異文化間教育論特論 B	2004年 - 2005年
言語データ分析論	2005年 - 2005年
異文化間教育論総合演習 A	2005年 - 2005年
異文化間教育論特論 A	2005年 - 2005年
異文化間教育論総合演習 B	2005年 - 2006年
異文化間教育論特論 B	2005年 - 2006年
言語データ分析論	2006年 - 2006年
異文化間教育論総合演習 A	2006年 - 2006年
異文化間教育論特論 A	2006年 - 2006年
異文化間教育論総合演習 B	2006年 - 2007年
異文化間教育論特論 B	2006年 - 2007年
言語データ分析論	2007年 - 2007年
異文化間教育論総合演習 A	2007年 - 2007年
異文化間教育論特論 A	2007年 - 2007年
異文化間教育論総合演習 B	2007年 - 2008年

異文化間教育論特論 B	2007年 - 2008年
異文化間教育論特論 A	2008年 - 2008年
異文化間教育論総合演習 A	2008年 - 2009年
言語データ分析論	2008年 - 2009年
異文化間教育論特論 B	2008年 - 2009年
異文化間教育論総合演習 B	2008年 - 2009年
異文化間教育論特論 A	2009年 - 2009年
異文化間教育論総合演習 A	2009年 - 2009年
言語データ分析論	2009年 - 2009年
異文化間教育論特論 B	2009年 - 2010年
異文化間教育論総合演習 B	2009年 - 2010年
異文化間教育論特論 A	2010年 - 2010年
異文化間教育論総合演習 A	2010年 - 2010年
言語データ分析論	2010年 - 2010年
異文化間教育論特論 B	2010年 - 2011年
異文化間教育論総合演習 B	2010年 - 2011年
異文化間教育論特論 A	2011年 - 2011年
異文化間教育論総合演習 A	2011年 - 2011年
言語データ分析論	2011年 - 2011年
異文化間教育論特論 B	2011年 - 2012年
異文化間教育論総合演習 B	2011年 - 2012年
異文化間教育論特論 A	2012年 - 2012年
異文化間教育論総合演習 A	2012年 - 2012年
言語データ分析論	2012年 - 2012年
異文化間教育論特論 B	2012年 - 2013年
異文化間教育論総合演習 B	2012年 - 2013年
異文化間教育論特論 A	2013年 - 2013年
異文化間教育論総合演習 A	2013年 - 2013年
言語データ分析論	2013年 - 2013年
異文化間教育論特論 B	2013年 - 2014年
異文化間教育論総合演習 B	2013年 - 2014年
異文化間教育論特論 A	2014年 - 2014年
異文化間教育論総合演習 A	2014年 - 2014年
言語データ分析論	2014年 - 2015年
異文化間教育論特論 B	2014年 - 2015年
異文化間教育論総合演習 B	2014年 - 2015年
異文化間教育論総合演習 A	2015年 - 2015年
意味論	2015年 - 2015年
異文化間教育論総合演習 B	2015年 - 2016年
異文化間教育論総合演習 A	2016年 - 2016年
意味論	2016年 - 2016年
異文化間教育論総合演習 B	2016年 - 2017年
応用言語研究総合演習 A	2017年 - 2017年
意味論 I	2017年 - 2017年
応用言語研究総合演習 B	2017年 - 2018年
意味論 II	2018年 - 2018年
応用言語研究総合演習 A	2018年 - 2018年
応用言語研究総合演習 B	2018年 - 2019年
意味論 II	2019年 - 2019年
応用言語研究総合演習 A	2019年 - 2019年
応用言語研究総合演習 B	2019年 - 2020年
意味論 II	2020年 - 2020年
応用言語研究総合演習 A	2020年 - 2020年
応用言語研究総合演習 B	2020年 - 2021年
(他大学)	
翻訳研究 I (英訳)	2004年 - 2004年
英語学七三十一	2004年 - 2005年
翻訳研究 II (英訳)	2004年 - 2005年
翻訳研究 I (英訳)	2005年 - 2005年

英語学セミナー	2005年 - 2006年
翻訳研究 II (英訳)	2005年 - 2006年
翻訳研究 I (英訳)	2006年 - 2006年
英語学セミナー	2006年 - 2007年
翻訳研究 II (英訳)	2006年 - 2007年
翻訳研究 I (英訳)	2007年 - 2007年
英語学セミナー	2007年 - 2008年
翻訳研究 II (英訳)	2007年 - 2008年
Translation 1	2008年 - 2008年
英語学セミナー	2008年 - 2009年
Translation 2	2008年 - 2009年
(その他)	
G3b	2004年 - 2004年
G3b	2004年 - 2005年

### 国際会議 発表・講演

- Floating Quantifiers in Japanese as Non-Floating Anaphora [The 10th International Conference on Head-Driven Phrase Structure Grammar]  
(2003年7月 -- 2003年7月, アメリカ合衆国, East Lansing, Michigan) 口頭 (一般)
- Cortical activation involved in the processing of passive sentences in L1 and L2: A functional Magnetic Resonance Imaging study [11th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2005年7月 -- 2005年7月, カナダ, Toronto) ポスター (一般)
- Neural network involved in the lexical and morphological processing: An fMRI study [11th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2005年7月 -- 2005年7月, カナダ, Toronto) ポスター (一般)
- The neural network involved in the processing of give and receive expressions: An fMRI study [11th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2005年7月 -- 2005年7月, カナダ, Toronto) ポスター (一般)
- Neural network involved in verb processing: An fMRI study [Second international workshop on Evolutionary Cognitive Sciences]  
(2005年7月 -- 2005年7月, , 東京) ポスター (一般)
- Multiple Subject Constructions in Japanese [Open-Forum Leverhulme Dialogue Workshop Meeting]  
(2005年8月14日 -- 2005年8月14日, イギリス, Edinburgh) 口頭 (一般)
- Cortical activation in the processing of complicated sentences in L1 and L2: An fMRI study [The 5th International Forum on Language, Brain and Cognition Natural Language in Computer and Brain Sciences]  
(2005年10月 -- 2005年10月, , 仙台) 口頭 (一般)
- MRI evidence for distinct neural substrates for word recognition in L1 and L2 [12th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2006年7月 -- 2006年7月, イタリア, フィレンツェ) ポスター (一般)
- The Second Language is processed independently of the first language [12th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2006年7月 -- 2006年7月, イタリア, フィレンツェ) ポスター (一般)
- Syntactic and Lexical-semantic Processing during Sentence Comprehension in Head-final Language [13th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2007年6月 -- 2007年6月, アメリカ合衆国, Chicago) 口頭 (一般)
- Neural plasticity for second language learning in the brain: A longitudinal fMRI study [The Ninth Annual International Conference of the Japanese Society of Language Sciences]  
(2007年7月 -- 2007年7月, 日本国, 仙台) 口頭 (一般)
- Neural Efficiency for Sentence Comprehension and Working Memory [14th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2008年6月18日 -- 2008年6月18日, オーストラリア, メルボルン) 口頭 (一般)
- Neural Mechanism of Information Retrieval Unique to Sentence Processing [14th Annual Meeting of the Organization for Human Brain Mapping]  
(2008年6月18日 -- 2008年6月18日, オーストラリア, メルボルン) 口頭 (一般)
- 中国語母語話者によるトキ節中のテンス・アスペクト表現の習得研究 [言語科学会第 11 回年次国際大会]  
(2009年7月4日 -- 2009年7月5日, 日本国, 埼玉県鳩山町) 口頭 (一般)
- Categorization System of Language Speakers by Utilizing fMRI Data during Language Comprehension [The Annual Meeting of the Cognitive Science Society]  
(2009年7月29日 -- 2009年8月1日, オランダ, アムステルダム) 口頭 (一般)
- Making Semantics Thrive on Cheap Syntax [The Tenth Symposium on Logic and Language]  
(2009年8月26日 -- 2009年8月29日, ハンガリー, Balatonszemes) 口頭 (一般)



- Development of Corpora with High Precision Semantic Tagging [The 10th Korea-Japan Workshop on Linguistics and Language Processing]  
(2011年3月5日 -- 2011年3月5日, 韓国, ソウル) 口頭 (一般)
- Modal Particles Yo and Ne in Japanese [Workshop on Evidentials & Modals]  
(2011年10月19日 -- 2011年10月19日, 韓国, Seoul) 口頭 (一般)
- The Japanese Sentence Structure and Its Dependence on BA [An International Workshop on Linguistics of BA and The 11th Korea-Japan Workshop on Linguistics and Language Processing]  
(2011年12月10日 -- 2011年12月11日, 日本国, Tokyo) 口頭 (一般)
- The Acquisition of Mandarin Tones by Japanese Learners [The Third International Symposium on Tonal Aspects of Languages]  
(2012年5月26日 -- 2012年5月29日, 中国, Nanjing) 口頭 (一般)
- Development of Japanese Corpus Tagged with Syntactic and Semantic Information [The 18th Joint Workshop on Linguistics and Language Processing]  
(2015年5月22日 -- 2015年5月23日, 韓国, ソウル) 口頭 (一般)
- 中国語結果構文の解析 [言語学会第 17 回年次国際大会]  
(2015年7月18日 -- 2015年7月19日, 日本国, 別府) 口頭 (一般)
- Treebank Annotaton of FraCaS and JSeM [Logic and Engineering of Natural Language Semantics, the Japan Society of Artificial Intelligence]  
(2016年11月13日 -- 2016年11月13日, 日本国, 立川) 口頭 (一般)
- Tenses in Japanese Complex Sentences [Workshop/Symposium Philosophy of Mental Time V: Time in Language]  
(2017年1月28日 -- 2017年1月28日, 日本国, 東京) 口頭 (招待・特別)
- 中国語助詞の解析 [言語学会第 19 回国際年次大会]  
(2017年7月1日 -- 2017年7月1日) 口頭 (一般)
- Exploiting coreferential information in NPCMJ for L2 reading of Japanese texts [NINJAL International Symposium 'Exploiting Parsed Corpora: Applications in Research, Pedagogy, and Processing']  
(2017年12月 -- 2017年12月) 口頭 (一般)

#### 国内会議 発表・講演

- Processing of a complex sentence in L1 and L2: An fMRI study [Second international workshop on Evolutionary Cognitive Sciences]  
(2005年7月 -- 2005年7月, 東京) ポスター (一般)
- Neural network involved in the lexical and morphological processing: An fMRI study [第 28 回日本神経科学大会]  
(2005年7月 -- 2005年7月, 横浜) 口頭 (一般)
- 日本語文処理の即時性について：意味役割の再分析処理より [日本認知科学会第 22 回大会]  
(2005年7月 -- 2005年7月, 京都) 口頭 (一般)
- Cortical mechanisms involved in the processing of verbs: An fMRI study [CBL Seminar 2005]  
(2005年8月 -- 2005年8月, 山形) 口頭 (一般)
- Influence of Word Category and Morphological Complexity on Lexical Processing in Human Brain [日本語学会第 131 回大会]  
(2005年11月 -- 2005年11月, 広島) 口頭 (一般)
- 助動詞と名詞の照合処理は意味的か文法的か—事象関連電位を用いた研究— [日本語学会第 131 回大会]  
(2005年11月 -- 2005年11月, 広島) 口頭 (一般)
- A Memory-based Sentence Processing Model [The Fifth International Workshop on Evolutionary Cognitive Sciences]  
(2006年7月 -- 2006年7月, 東京) 口頭 (一般)
- Dynamic Syntax as a Neuro-Cognitive Model of Human Parsing [Workshop on Dynamic Syntax: What can the study of head-final languages contribute to the theory?]  
(2006年10月 -- 2006年10月, 東京) 口頭 (一般)
- Right Node Raising 構文処理にみられる統語依存情報減衰効果 [日本語学会第 136 回大会]  
(2008年6月21日 -- 2008年6月21日, 東京) 口頭 (一般)
- 文理解を支える下位処理—単語認知と作業記憶— [日本語学会第 136 回大会]  
(2008年6月21日 -- 2008年6月21日, 東京) 口頭 (一般)
- Keyaki Treebank: Phrase Structure with Functional Information for Japanese [テキストアノテーションワークショップ]  
(2012年8月6日 -- 2012年8月7日, 東京) 口頭 (一般)
- アノテーション方式とコーパスの特色 [日本語学会第 153 回大会ワークショップ「統語・意味解析情報付き日本語コーパスの構築に向けて」]  
(2016年12月4日 -- 2016年12月4日, 福岡) 口頭 (一般)
- 統語・意味解析コーパス NPCMJ のアノテーション [第 85 回 NINJAL コロキウム, 国立国語研究所]  
(2017年11月14日 -- 2017年11月14日) 口頭 (招待・特別)

音響的特徴に基づく中国語声調のカテゴリ-知覚 母語話者と日本人学習者を対象に [第 32 回日本音声学  
全国大会]

(2018年9月15日 -- 2018年9月15日, 宜野湾市) 口頭(一般)

統語・意味解析情報付き日本語コーパスの構築とその文法研究への応用 [韓国日本語学会第 39 回国際学術  
発表大会]

(2019年3月23日 -- 2019年3月23日, ソウル) 口頭(招待・特別)

**国際会議 主催・運営**

The 18th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation

(2004年12月8日 -- 2004年12月10日, 日本国, 東京) [主催] Organizing Committee chair (委員長)

Workshop on Dynamic Syntax

(2006年10月6日 -- 2006年10月6日, 日本国, 東京) [主催] 実施委員長

人工知能学会国際ワークショップ Logic and Engineering for Natural Language Semantics

(2007年6月18日 -- 2007年6月19日, 日本国, 宮崎) [主催] Organizing Committee chair (委員長)

The 21st Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation

(2007年11月1日 -- 2007年11月3日, 韓国, ソウル) [運営] プログラム委員会副委員長

Quantification in East Asian Languages: A Workshop at International Conference of Cognitive Science 2008

(2008年7月27日 -- 2008年7月27日, 韓国, ソウル) [運営] 運営委員長

The 24th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation

(2010年11月4日 -- 2010年11月7日, 日本国, 仙台) [運営] Local Committee chair

Symposium on Language Resources, PACLIC 24

(2010年11月5日 -- 2010年11月5日, 日本国, 東京) [主催] Organizer

NINJAL International Symposium “Exploiting Parsed Corpora: Applications in Research, Pedagogy, and Processing”

(2017年12月9日 -- 2017年12月10日, 日本国, 立川) [運営] Organizing Committee member

**国内会議 主催・運営**

日本英語学会第 36 回大会シンポジウム

(2018年11月25日 -- 2018年11月25日, 横浜) [主催] オーガナイザー

統語・意味解析コーパス (NPCMJ) チュートリアル

(2019年1月26日 -- 2019年1月26日, 仙台) [主催] 企画および解説

**その他研究活動**

日本人の日本語音声データベース ( 版) (研究用データベースの構築)

2000年 - 2003年

**科学研究費補助金獲得実績 (文科省・学振)**

基盤研究 (C)

[プロミネンスに関するシンタクス・意味と音韻間のインタフェースの研究]

1997年4月 - 2000年3月

基盤研究 (C)

[時間性に関する構成的意味論とそのコンピュータ言語学への応用]

1999年4月 - 2002年3月

特定領域研究

[高等教育改革に資するマルチメディアの高度利用に関する研究]

2000年4月 - 2003年3月

基盤研究 (C)

[統語処理と音韻処理を統合する発話生成文法の研究]

2002年4月 - 2005年3月

基盤研究 (B)

[意味論を中心に据えたインターフェイスの再構成と日独語の対照可能性]

2002年4月 - 2005年3月

基盤研究 (C)

[脳機能イメージング法にもとづく脳内文処理過程のモデル化]

2006年4月 - 2009年3月

基盤研究 (B)

[意味理解から見た言語の構成と伝達の定位と日独語の対照可能性]

2006年4月 - 2009年3月

特別研究員奨励費

[意味論にもとづく日本語文法解析の開発]

2008年8月 - 2010年3月

基盤研究 (C)

[制約意味論にもとづく日本語文法の研究とその脳認知的文法解析モデルへの応用]

2010年4月 - 2013年3月

基盤研究 (C)

[次世代日本語コーパスプロトタイプの構築とその脳認知言語学実験への応用]

2013年4月 - 2016年3月

基盤研究 (B)

[統語・意味解析情報タグ付きコーパス開発用アノテーション研究: 複文を中心に]

2015年4月 - 2020年3月

基盤研究 (C)

[高度な統語・意味解析情報を持つコーパスの開発とその応用]

2016年4月 - 2019年3月

基盤研究 (C) [日本語ツリーバンク文法情報の精緻化]	2019年4月 - 2022年3月
<b>その他の競争資金獲得実績</b>	
電気通信普及財団助成金 [日本語発話の音調中の焦点に関する研究]	1997年4月 - 1999年3月
電気通信普及財団助成金 [発話理解の困難度の客観的測定の研究]	2005年4月 - 2006年3月
電気通信普及財団 [論理意味論にもとづく日本語文解析文法・辞書の開発]	2009年4月 - 2010年3月
電気通信普及財団助成金 [論理意味論にもとづく日本語文解析文法・辞書の開発]	2009年4月 - 2010年3月
戦略的創造研究推進事業 [自然言語テキストの高精度で頑強な意味解析とその応用]	2010年10月 - 2014年3月
共同研究費 [話し言葉の構文意味構造の表示方法に関する研究]	2013年4月 - 2017年2月
一般受託研究 [日本語テキストのツリーバンクアノテーション法の開発]	2014年7月 - 2015年8月

---

**著書**

- 1) 日本語の指示詞コソアの体系. [(1992)]  
吉本 啓
- 2) Autonomous Modular Grammar and Prosody in Japanese (執筆担当部分) pp. 93-102. [The Logico-Linguistics Society of Japan, (1995)4月]  
Kei Yoshimoto
- 3) Tense and Aspect in Japanese and English (執筆担当部分) 全部. [(1998)]  
Kei Yoshimoto
- 4) A Bistratal Approach to the Prosody-Syntax Interface in Japanese. [Grammatical Interfaces in HPSG, (2000)]  
YOSHIMOTO Kei
- 5) Syntactic, Discourse-Functional Hierarchy and Postposition Selection: In the Case of Japanese Frame Adverbs (執筆担当部分) pp. 157-173. [くろしお出版, (2001)3月]  
Chidori Nakamura, Kei Yoshimoto
- 6) A Compositional Semantics for Complex Tenses in Japanese (執筆担当部分) pp. 300-319. [CSLI Publications, (2002)5月]  
Kei Yoshimoto and Yoshiki Mori
- 7) A Linear Approach to Multiple Clause Embedding(執筆担当部分) pp. 439-458. [CSLI Publications, (2003)5月]  
Kei Yoshimoto
- 8) 日本語複文テンスの構成的意味論: 英語との対照の観点から(執筆担当部分) pp. 229-253. [ひつじ書房, (2004)7月]  
吉本啓
- 9) Proceedings of The 18th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation. [(2004)12月]  
Hiroshi Masuichi, Tomoko Okuma, Kiyoshi Ishikawa, Yasunari Harada, Kei Yoshimoto
- 10) Processing of Information Structure and Floating Quantifiers in Japanese (執筆担当部分) 103-110. [Springer Verlag, (2006)]  
Kei Yoshimoto, Masahiro Kobayashi, Hiroaki Nakamura and Yoshiki Mori

- 11) New Frontiers in Artificial Intelligence: JSAI 2007 Conference and Workshops(執筆担当部分)77-241. [Springer Verlag, (2008)]  
Ken Satoh, Akihiro Inokuchi, Katashi Nagao and Takahiro Kawamura
  - 12) 言語・脳・認知の科学と外国語習得(執筆担当部分)第3部. [ひつじ書房, (2009)11月]  
東北大学言語認知総合科学 COE 論文集刊行委員会(堀江薫・吉本啓・佐藤滋)
  - 13) Proceedings of the 24th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation. [Logico-Linguistic Society of Japan, (2011)11月]  
Ryo Otaguro, Kiyoshi Ishikawa, Hiroshi Umemoto, Kei Yoshimoto and Yasunari Harada
  - 14) Psychology of Language(執筆担当部分)Chap. 5, The Partial Incremental Argument Interpretation Model: A Real Time Simplex Sentence Comprehension Model of Japanese Language, pp. 159-183. [Nova Science Publishers, (2012)6月]  
Satoru Yokoyama, Kei Yoshimoto and Ryuta Kawashima
  - 15) Formal Approaches to Semantics and Pragmatics: Japanese and Beyond. [Springer, (2014)9月]  
Eric McCready, Katsuhiko Yabushita and Kei Yoshimoto (eds.)
  - 16) 現代意味論入門(執筆担当部分)第1-4章, 第7-9章. [くろしお出版, (2016)2月]  
吉本啓・中村裕昭
  - 17) Evidentials and Modals(執筆担当部分)pp. 534-546. [BRILL, (2020)]  
Kei Yoshimoto
  - 18) 時間と言語(執筆担当部分)pp. 202-216. [三省堂, (2020)1月]  
吉本啓
- 

## 研究論文

- 1) Identifying Zero Pronouns in Japanese Dialogue.. [The Proceedings of the 12th International Conference on Computational Linguistics, (1988), 779-784]  
Kei Yoshimoto
- 2) A Descriptive Framework for Translating Speaker's Meaning: Towards a Dialogue Translation System between Japanese and English. [Proceedings of the Fourth Conference of the European Chapter of the Association for Computational Linguistics, (1989), 264-271]  
Masako Kume, Gayle Sato, Kei Yoshimoto
- 3) 日本語の文階層構造と主題・焦点・時制. [言語研究, 103, (1993), 141-166]  
吉本啓
- 4) How to Match the Mismatch : Prosody-Syntax Interface for Japanese Spoken Sentences. [Proceedings of Joint Conference on Formal Grammar, Head-Driven Phrase Structure Grammar, and Categorical Grammar., (1998), 236-246]  
Kei Yoshimoto
- 5) A Parallel Interpretation of Floated Quantifiers and Adverbials. [Language, Information and Computation: Proceedings of the 15th Pacific Asia Conference, (2001), 45-52]  
Masahiro Kobayashi, Kei Yoshimoto
- 6) Development of English Speech Database Spoken by Japanese Learners. [Proceedings of the COCOSDA Workshop 2001, (2001), 76-81]  
Nobuaki Minematsu, Yoshihiro Tomiyama, Kei Yoshimoto, Katsumasa Shimizu, Seiichi Nakagawa, Masatake Dantsuji and Shozo Makino
- 7) 日本人話者による英語文・単語音声データベースの構築. [日本音響学会講演論文集, 1, (2001), 199-200]

峯松信明・富山義弘・吉本啓・清水克正・中川聖一・壇辻正剛・牧野正三

- 8) ホームページ上での概念・イメージからの発話生成. [日本教育工学会研究報告集— Information Technology と国際協力, 1 (6), (2001), 1-8]  
吉本啓
- 9) English Speech Database Read by Japanese Learners for CALL System Development. [Proceedings of International Conference on Language Resources and Evaluation (LREC2002), (2002), 896-903]  
峯松信明, 富山義弘, 吉本啓, 清水克正, 中川聖一, 壇辻正剛, 牧野正三
- 10) If a Quantifier Is Not Floated, but Moored or even Incorporated: Complexity of Presuppositions in Local Domain. [Language, Information and Computation: Proceedings of the 15th Pacific Asia Conference, (2002), 330-347]  
Yoshiki Mori and Kei Yoshimoto
- 11) 日本人英語音声に対する母語話者英語教師による評価ラベリング. [日本音響学会講演論文集, 1, (2002), 215-216]  
峯松信明, 富山義弘, 吉本啓, 清水克正, 中川聖一, 壇辻正剛, 牧野正三
- 12) Association of Floating Quantifiers with NPs: A Linear Order Perspective. [言語処理学会 第 9 回年次大会発表論文集, (2003), 171-174]  
Masahiro Kobayashi, Kei Yoshimoto
- 13) 英語 CALL 構築を目的とした日本人及び米国人による読み上げ英語音声データベースの構築. [日本教育工学会論文誌, 27 (3), (2003), 259-272]  
峯松信明, 富山義弘, 吉本啓, 清水克正, 中川聖一, 壇辻正剛, 牧野正三
- 14) アフォーダンスにもとづく中国語結果構文の分析. [言語処理学会第 10 回年次大会 発表論文集, (2004), 666-669]  
吉本啓, 李清梅, 佐藤滋
- 15) 映像情報を用いた外国語マルチメディアコロケーションシステムの開発と評価. [言語処理学会第 10 回年次大会 発表論文集, (2004), 648-651]  
李相穆, 吉本啓, 佐藤滋
- 16) 量を表す副詞的成分に関する日本語と韓国語の対照研究. [言語処理学会第 10 回年次大会 発表論文集, (2004), 662-665]  
李清梅, 上原聡, 吉本啓
- 17) 日英語における受動文理解に関わる脳活動領域の研究—日本語母語話者を対象とした fMRI 実験より—. [電子情報通信学会技術研究報告 [思考と言語], TL2004 (1), (2004), 25-30]  
横山悟, 内田信也, 岩田一樹, キムジョンホ, ジョンヒョンジョン, 岡本英行, 渡辺丈夫, 佐々佑子, 三浦直樹, 秋月祐子, 生田奈穂, ホルヘリエラ, ワンシャオホン, 中村渉, 堀江薫, 吉本啓, 佐藤滋, 川島隆太
- 18) 事象関連電位にもとづく文処理時の記憶の負荷の研究. [日本認知科学学会大会発表論文集, (2004), 192-193]  
安藤裕, 藤波努, 吉本啓, 佐藤滋
- 19) オンライン日本語語彙コースの開発. [メディア教育研究, 2 (1), (2005), 113-119]  
佐藤勢紀子, 佐藤保子, 虫明美喜, 吉本啓
- 20) 外国人日本語学習者の格助詞「を」「に」の習得過程. [言語処理学会第 11 回年次大会発表論文集, (2005)]  
蘇雅玲・吉本啓・佐藤滋
- 21) 結果形態素 key と tolok の意味と用法. [言語処理学会第 11 回年次大会発表論文集, (2005), 662-665]  
李清梅, 上原聡, 吉本啓
- 22) 逐次的な解析による日本語の数量詞遊離構文の解釈. [言語処理学会第 11 回年次大会発表論文集, (2005)]  
小林昌博, 吉本啓, 中村裕昭, 森芳樹
- 23) 一般スコレム項をもちいた主要部内在型関係節構文の分析. [言語処理学会第 11 回年次大会発表論文集, (2005)]

大竹壘, 吉本啓, 佐藤滋

- 24) 日本語の名詞と助数詞の照合時に見られる脳活動—事象関連電位による研究—. [電子情報通信学会技術研究報告 [思考と言語], **TL2005** (1), (2005), 17-22]  
酒井由美, 岩田一樹, ホルヘ-リエラ, 万小紅, 横山悟, 下田由輝, 川島隆太, 吉本啓, 小泉政利
- 25) Multiply Quantified Internally Headed Relative Clause in Japanese: A Skolem term Based Approach. [Proceedings of the 19th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation, (2005), 179-189]  
Rui Otake, Kei Yoshimoto
- 26) A Study on Multiple Interpretations of Frequency Adverbs in Japanese. [Proceedings of the 19th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation, (2005), 191-198]  
Tomoaki Ozawa, Hiroyuki Nishina, Kei Yoshimoto, Shigeru Sato
- 27) Cortical Activation in the Processing of Passive Sentences in L1 and L2: An fMRI Study. [NeuroImage, **30** (2), (2006), 570-579]  
Satoru Yokoyama, Hideyuki Okamoto, Tadao Miyamoto, Jungho Kim, Kazuki Iwata, Hyeonjeong Jeong, Shinya Uchida, Naho Ikuta, Yuko Sassa, Wataru Nakamura, Kei Yoshimoto, Kaoru Horie, Shigeru Sato and Ryuta Kawashima
- 28) Cortical Mechanisms Involved in the Processing of Verbs: An fMRI Study. [Journal of Cognitive Neuroscience, **18** (8), (2006), 1304-1313]  
Satoru Yokoyama, Tadao Miyamoto, Jorge Riera, Jungho Kim, Yuko Akitsuki, Kazuki Iwata, Kei Yoshimoto, Kaoru Horie, Shigeru Sato, Ryuta Kawashima
- 29) 中国語の時間副詞についての研究. [言語処理学会第 12 回年次大会発表論文集, (2006), 596-599]  
蘇桂芳, 吉本啓, 佐藤滋
- 30) 中国語におけるテンスの解釈 —アスペクトとテンスの相関性から—. [言語処理学会第 12 回年次大会発表論文集, (2006), 608-611]  
盛文淵, 吉本啓, 佐藤滋
- 31) 日本語学習者における格助詞「を」「に」の習得過程の研究. [東北大学高等教育開発推進センター紀要, **1**, (2006), 63-76]  
蘇雅玲, 吉本啓
- 32) Syntactic Underspecification in a Neuro-Cognitive Model of Human Sentence Processing. [The Proceedings of the 5th International Conference of the Cognitive Science, (2006), 223-224]  
Kei Yoshimoto, Shigeru Sato
- 33) 修辞関係による名詞句の指示対象の推論に関する研究. [信学技報, (2006)]  
大竹壘, 吉本啓
- 34) 語順効果における、作業記憶に基づく文処理モデル. [信学技報, (2006)]  
高橋 慶, 吉本 啓
- 35) 事象関連電位で見る名詞と助数詞の照合プロセス. [認知科学, **13** (3), (2006), 443-454]  
酒井由美, 岩田一樹, ホルヘ-リエラ, 万小紅, 横山悟, 下田由輝, 川島隆太, 吉本啓, 小泉政利
- 36) Towards a Neuro-Cognitive Model of Human Sentence Processing. [Proceedings of PACLIC 20, (2006), 21-27]  
Kei Yoshimoto, Shigeru Sato
- 37) An Activation-based Sentence Processing Model of English. [Proceedings of PACLIC 20, (2006), 303-310]  
Kei Takahashi, Kiyoshi Ishikawa and Kei Yoshimoto
- 38) Thematic Difficulty Causes Processing Cost for Sentence Comprehension. [Proceedings of the European Cognitive Science Conference 2007, (2007), 915]  
Satoru Yokoyama, Masatoshi Koizumi, Jungho Kim, Noriaki Yusa, Kei Yoshimoto, and Ryuta Kawashima

- 39) Working memory system as a sentence processor in the human brain. [電子情報通信学会 思考と言語研究会 (TL) 7月研究会, (2007)]  
Satoru Yokoyama, Kei Takahashi<sup>1</sup>, Toshimune Kambara, Tadao Miyamoto, Kei Yoshimoto, Ryuta Kawashima
- 40) 日本語の脳内における統語処理と語彙意味処理の fMRI 研究. [日本認知科学会第 24 回大会発表論文集, (2007), 160-165]  
神原利宗・横山悟・生田奈穂・ジョン-ヒョンジョン・高橋慶・関口敦・宮本正夫・高橋大厚・小泉政利・吉本啓・堀江薫・佐藤滋・川島隆太
- 41) The Acquisition Process of Japanese Case Particles by JSL Learners. [Applying Theory and Research to Learning Japanese as a Foreign Language, (2007), 130-149]  
Ya-Ling Su, Kei Yoshimoto and Shigeru Sato
- 42) Transition and Parsing State and Incrementality in Dynamic Syntax. [The 21st Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation (PACLIC21): Proceedings, (2007), 249-258]  
Masahiro Kobayashi and Kei Yoshimoto
- 43) 外国語学習者の言語能力評価における脳機能データの応用. [電子情報通信学会 思考と言語研究会 (TL)11月研究会, (2007), 37-40]  
横山悟・吉本啓・川島隆太
- 44) A Multimodal Type Logical Grammar Analysis of Japanese: Word Order and Quantifier Scope. [New Frontiers in Artificial Intelligence: JSAI 2007 Conference and Workshops (Lecture Notes in Artificial Intelligence 4914), (2008), 135-148]  
Rui Otake and Kei Yoshimoto
- 45) インターネット仮想学習環境を用いた日本語学習者の格助詞習得過程データの収集. [言語処理学会第 14 回年次大会発表論文集, (2008)]  
吉本啓・蘇雅玲・杉浦謙介
- 46) 文処理における容認性と語順の関係. [言語処理学会第 14 回年次大会発表論文集, (2008)]  
高橋慶・横山悟・神原利宗・吉本啓・川島隆太
- 47) Topic/Subject Coreference in the Hierarchy of Japanese Complex Sentences. [Proceedings of the Fifth International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics, (2008), 1-13]  
Alastair Butler, Chidori Nakamura and Kei Yoshimoto
- 48) Hierarchy-based Interpretation of Tense in Japanese Complex Sentences. [Proceedings of International Congress of Linguists 18, 2, (2008), 332-333]  
Kei Yoshimoto, Chidori Nakamura and Alastair Butler
- 49) A Decay Effect in Real-time Sentence Processing. [Proceedings of the 6th International Conference of Cognitive Science, (2008), 218-221]  
Kei Takahashi, Satoru Yokoyama, Toshimune Kambara, Kei Yoshimoto, and Ryuta Kawashima
- 50) 文理解における脳内情報抽出メカニズムの解明. [電子情報通信学会技術研究報告 TL2008-12~ 35 [思考と言語], TL2008-14, (2008), 11-15]  
高橋慶・横山悟・神原利宗・吉本啓・川島隆太
- 51) Topic/Subject Coreference in the Hierarchy of Japanese Complex Sentences. [New Frontiers in Artificial Intelligence: JSAI 2008 Conference and Workshops Asahikawa, Japan, June 2008 Revised Selected Papers, (2009), 119-132]  
Alastair Butler, Chidori Nakamura and Kei Yoshimoto
- 52) Multiple Subject Constructions in Japanese: A Dynamic Syntax Account. [New Frontiers in Artificial Intelligence: JSAI 2008 Conference and Workshops Asahikawa, Japan, June 2008 Revised Selected Papers, (2009), 103-118]  
Hiroaki Nakamura, Kei Yoshimoto, Yoshiki Mori and Masahiro Kobayashi

- 53) Hierarchy-based Interpretation of Tense in Japanese Complex Sentences. [Current Issues in Unity and Diversity of Languages : Collection of the Papers Selected from the CIL 18, Held at Korea University in Seoul on July 21-26, 2008, (2009), 3417-3435]  
Kei Yoshimoto, Chidori Nakamura and Alastair Butler
- 54) Shallow Grammar + Constrained Semantics = Deep Grammar. [言語処理学会第 15 回年次大会発表論文集, (2009), 662-665]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 55) 英語の文処理過程における語順効果と作業記憶の影響. [国際文化研究, 15, (2009), 137-150]  
高橋慶・横山悟・神原利宗・吉本啓
- 56) Learning Effect of L2 Words in Non-Fluent Second Language Learners: An FMRI Study. [Second Languages: Teaching, Learning and Assessment, Nova Science Publishers, (2009), 147-156]  
Satoru Yokoyama, Tadao Miyamoto, Jungho Kim, Shin-ya Uchida, Kei Yoshimoto and Ryuta Kawashima
- 57) Left Middle Temporal Deactivation Caused by Insufficient Second Language Word Comprehension by Chinese-Japanese Bilinguals. [Journal of Neurolinguistics, 22 (5), (2009), 495-513]  
Satoru Yokoyama, Tadao Miyamoto, Jungho Kim, Noriaki Yusa, Kei Yoshimoto and Ryuta Kawashima
- 58) Neuro-Physiological Evidence of Linguistic Empathy Processing in the Human Brain: A Functional Magnetic Resonance Imaging Study. [Neurolinguistics, 22 (6), (2009), 605-615]  
Satoru Yokoyama, Kei Yoshimoto, Tadao Miyamoto, Ryuta Kawashima
- 59) Who 's on First. [Proceedings of the Sixth International Workshop of Logic and Engineering of Natural Language Semantics, (2009), 91-100]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 60) Towards Establishing a Hierarchy in the Japanese Sentence Structure. [Proceedings of the 23rd Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation, 2, (2009), 875-882]  
Kei Yoshimoto, Chidori Nakamura and Alastair Butler
- 61) A Constrained Semantics for Parsed English Sentences. [言語処理学会第 15 回年次大会発表論文集, (2010), 836-839]  
Alastair Butler, Yusuke Miyao, Kei Yoshimoto and Jun ' ichi Tsujii
- 62) 中国語母語話者による日本語名詞修飾節中のテンス・アスペクト表現の習得研究 ル形とタ形を中心に . [東北大学高等教育開発推進センター紀要, 5, (2010), 93-100]  
盛文淵・吉本啓
- 63) Development of Corpora Tagged with High-Precision Semantic Information. [言語処理学会第 17 回年次大会発表論文集, (2010), 713-716]  
Alastair Butler, Zhen Zhou, Tomoko Hotta, Su Zhang and Kei Yoshimoto
- 64) A Modular Architecture for the Wide-Coverage Translation of Natural Language Texts into Predicate Logic Formulas. [Proceedings of the 24th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation, (2010), 481-488]  
Yusuke Miyao, Alastair Butler, Kei Yoshimoto and Jun ' ichi Tsujii
- 65) Interpreting Japanese Dependency Structure. [Proceedings of the Seventh International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics, (2010)]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 66) 日本人学習者による中国語声調の習得の研究 第 2 声と第 3 声の習得を中心に . [日本語と X 語の対照 言語を対照することでわかること 対照言語学若手の会シンポジウム 2010 発表論文集, (2011), 73-84]  
朱虹・吉本啓・張立波
- 67) Banking Meaning Representations from Treebanks. [Linguistic Issues in Language Technology, 7, (2012)]



Alastair Butler and Kei Yoshimoto

- 68) 第2言語の習熟度と語彙処理速度の検証 語彙判断課題および意味判断課題の反応時間から . [東北大学高等教育開発推進センター紀要, (7), (2012), 35-42]  
千葉克裕・横山悟・吉本啓
- 69) Combining and Splitting Bunsetsu of the Kyoto Text Corpus. [言語処理学会第18回年次大会発表論文集, (2012), 381-384]  
Zhen Zhou, Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 70) Problems for Successful Bunsetsu based Parsing and Some Solutions. [言語処理学会第18回年次大会発表論文集, (2012), 951-954]  
Alastair Butler, Zhen Zhou and Kei Yoshimoto
- 71) The Acquisition of Mandarin Tones by Japanese Learners. [The Third International Symposium on Tonal Aspects of Languages, (2012)]  
Hong Zhu, Peng Zhang and Kei Yoshimoto
- 72) The Partial Incremental Argument Interpretation Model: A Real Time Simplex Sentence Comprehension Model of Japanese Language. [Psychology of Language, (2012), 159-183]  
Satoru Yokoyama, Kei Yoshimoto and Ryuta Kawashima
- 73) Keyaki Treebank: Phrase Structure with Functional Information for Japanese. [テキストアノテーションワークショップ, (2012)]  
Alastair Butler, Tomoko Hotta, Ruriko Otomo, Kei Yoshimoto, Zhen Zhou, and Hong Zhu
- 74) Towards a Self-selective and Self-healing Evaluation. [New Frontiers in Artificial Intelligence: JSAI-isai 2011 Workshops, LENLS, JURISIN, ALSIP, MIMI, Takamatsu, Japan, December 1-2, 2011. Revised Selected Papers, (2012), 96-109]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 75) Treebank Annotation for Formal Semantics Research. [Proceedings of the Ninth International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics, (2012), 210-222]  
Alastair Butler, Ruriko Otomo, Zhen Zhou and Kei Yoshimoto
- 76) Towards a Self-selective and Self-healing Evaluation. [Proceedings of the Seventh International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics, (2012), 191-204]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 77) 中国人日本語学習者の『不同意』行動 談話の一考察 . [日本認知科学会第29回大会発表論文集, (2012), 453-462]  
堀田 智子・吉本啓
- 78) 第二言語習得への脳認知科学からのアプローチ. [日本認知科学会第29回大会発表論文集, (2012), 58-65]  
横山 悟・鄭 嫣・尾島 司郎・千葉 克裕・エマニュエル マナロ・吉本啓
- 79) 中国語統語解析木の形式変換及びその応用に関する研究—Penn Chinese Treebank (3.0) を対象として—. [言語処理学会第19回年次大会発表論文集, (2013), 920-923]  
周振, Alastair Butler, 吉本啓
- 80) 日本語ツリーバンクのアノテーション方針. [言語処理学会第19回年次大会発表論文集, (2013), 924-927]  
吉本啓, 周振, 小菅智也, 大友瑠璃子, Alastair Butler
- 81) Parsing Japanese with a PCFG treebank grammar. [言語処理学会第20回年次大会発表論文集, (2014), 432-435]  
方采薇・Alastair Butler・吉本啓
- 82) 中国語コントロール構文の解析. [言語処理学会第20回年次大会発表論文集, (2014), 670-673]  
周振・Alastair Butler

- 83) 連体修飾節における曖昧性とその解決策の提案. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2014), 674-677]  
檜山祥太・吉本啓・Alastair Butler
- 84) 統辞・意味情報を付加した日本語コーパスの構築 樗ツリーバンクプロトタイプについて. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2014), 904-907]  
Alastair Butler・方采薇・檜山祥太・周振・小菅智也・吉本啓
- 85) Meaning representations from treebank annotation. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2014), 1023-1026]  
Alastair Butler・吉本啓
- 86) Floating Quantifiers in Japanese as Adverbial Anaphora. [Formal Approaches to Semantics and Pragmatics: Japanese and Beyond, Springer, (2014), 343-374]  
Kei Yoshimoto and Masahiro Kobayashi
- 87) Semantic Visualisation with Flame Graphs. [Proceedings of the Eleventh International Workshop of Logic and Engineering of Natural Language Semantics, (2014), 205-215]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 88) 統語・意味解析情報付き日本語コーパスの開発. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2015), 20-23]  
ブラシャント・パルデシ・Alastair Butler・吉本啓・岸本秀樹
- 89) Large scale semantic representation with flame graphs. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2015), 301-304]  
Alastair Butler and Kei Yoshimoto
- 90) Coindexed null elements for a Japanese parsed corpus. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2015), 708-711]  
Alastair Butler, Shota Hiayama and Kei Yoshimoto
- 91) 中国語意味解析コーパス構築のための句レベルのスコープアノテーション — 文の構成要素の間のコントロール関係の同定および否定の作用域の制御を中心に —. [言語処理学会第 20 回年次大会発表論文集, (2015), 856-859]  
周振・Alastair Butler・吉本啓
- 92) 中国人日本語学習者の VN 型二字漢語動詞の習得に関する研究: VN 型二字漢語動詞の一体性の視点から. [国際文化研究, (21), (2015), 99-112]  
周振・吉本啓
- 93) 意味処理を目的とする中国語構文解析の研究: 動詞連続構文を中心に. [Studies in Language Sciences: Journal of the Japanese Society for Language Sciences, (2016)]  
周振・Alastair Butler・吉本啓
- 94) 文の統語・意味解析情報をタグ付けした日本語構造体コーパスの開発. [KLS Proceedings, (2016)]  
吉本啓・ブラシャント・パルデシ
- 95) 統語・意味解析情報付き日本語コーパスのアノテーション. [言語処理学会第 22 回年次大会発表論文集, (2016), 589-592]  
アラステア・バトラー・吉本啓・岸本秀樹・ブラシャント・パルデシ
- 96) 中国語連体修飾節構文の解析. [言語処理学会第 22 回年次大会発表論文集, (2016), 809-812]  
周振・Alastair Butler・吉本啓
- 97) A self-imitation technique for the improvement of prosody in L2 Italian. [言語処理学会第 22 回年次大会発表論文集, (2016), 809-812]  
Debora Vigliano, Kei Yoshimoto and Elisa Pellegrino
- 98) 中国語名詞句の内部構造について. [言語処理学会第 23 回年次大会発表論文集, (2017), 46-49]  
周振・Alastair Butler・吉本啓

- 99) Keyaki Treebank segmentation and part-of-speech labelling. [言語処理学会第 23 回年次大会発表論文集, (2017), 414-417]  
Stephen Wright Horn, Alastair Butler and 吉本啓
- 100) 日本語複合的機能語中の名詞の「名詞性」について. [Conference Handbook, 35, (2017), 267-272]  
吉本 啓
- 101) 「イントロダクション」, パネルセッション「統語・意味解析情報をタグ付けした日本語コーパスの開発」, アノテーションの方法と文法研究への応用. [日本語文法学会第 18 回大会発表予稿集, (2017), 113-121]  
吉本 啓
- 102) 統語解析情報付きコーパス検索用インタフェースの開発. [言語処理学会第 24 回年次大会発表論文集, (2018), 1123-1126]  
長崎郁・アラスデア-バトラー・スティーブン-ライト-ホーン・プラシャント-パルデシ・吉本啓
- 103) Deriving Mappings for FrameNet Construction from a Parsed Corpus of Japanese. [The International FrameNet Workshop 2018: Multilingual FrameNets and Constructicons Proceedings, (2018), 28-32]  
Stephen Wright Horn, Alastair Butler, Iku Nagasaki, and Kei Yoshimoto
- 104) 統語・意味解析情報を伴う日本語コーパスの開発とその日本語教育・学習への応用. [日本言語文藝研究, (18), (2018), 1-11]  
吉本 啓
- 105) 中国語存現文の解析. [言語科学会第 20 回国際年次大会ハンドブック, (2018)]  
周振・アラスデア-バトラー・吉本啓
- 106) 言語研究と統語・意味解析情報付きコーパス. [Conference Handbook, (36), (2018), 242-247]  
吉本 啓
- 107) 統語・意味情報付きコーパスの開発に関する研究：中国語名詞句の解析について. [国立国語研究所論集, 17, (2019), 35-65]  
周振・吉本啓
- 108) 統語・意味解析情報付き日本語コーパスの構築とその文法研究への応用. [韓国日本語学会第 39 回国際学術発表大会予稿集, (2019), 23-31]  
吉本啓
- 109) Development of a parsed corpus and its application to linguistic research and education. [The 21st Annual International Conference of the Japanese Society for Language Sciences, (2019), 1113]  
Prashant Pardeshi, Kei Yoshimoto, Susanne Miyata, Koichi Takeuchi, and Hideki Kishimoto
- 110) “是 … 的” 構造を取る中国語文の構造的曖昧性に関する考察. [The 21st Annual International Conference of the Japanese Society for Language Sciences, (2019), 153-154]  
周振・吉本啓
- 111) 統語・意味解析情報付き日本語コーパスの構築. [KLS Selected Papers 2: Selected Papers from the 44th Meeting of The Kansai Linguistic Society, 2, (2020), 196-211]  
吉本啓・プラシャント-パルデシ

---

### 総説・解説記事

- 1) 文の成り立ち. [明治書院日本語学, 15 (9), (1996), 13-21]  
吉本啓
- 2) 計算機言語学におけるプロソディー研究. [明治書院日本語学, 17 (4), (1998), 45-54]  
吉本啓

- 3) 人工知能から見た言語と認知. [大修館ことばの認知科学事典, (2001), 461-472]  
森芳樹, 吉本啓
- 4) 句構造文法理論と日本語. [朝倉出版朝倉日本語講座 第5巻 文法 I, (2003), 221-243]  
吉本啓
- 5) CALL用プラットフォーム WebOCM の構築と e-Learning への応用. [東北大学高等教育開発推進センター東北大学高等教育開発推進センター紀要, 1, (2006), 209-214]  
杉浦謙介・北原良夫・堀江薫・吉本啓
- 6) RSS と ID3 を用いた e ラーニング・サブシステム. [東北大学高等教育開発推進センター東北大学高等教育開発推進センター紀要, 2, (2007), 251-266]  
杉浦謙介・佐藤滋・李相穆・北原良夫・堀江薫・吉本啓
- 7) 金田一春彦 (編) 『日本語動詞のアスペクト』. [明治書院日本語学 4 月臨時増刊号 日本語学の読書案内 名著を読む, 26 (5), (2007), 115-117]  
吉本啓
- 8) 日本語学習者の依頼におけるポライトネスストラテジー 日本語学習者の母語と日本語の比較 . [東北大学高等教育開発推進センター東北大学高等教育開発推進センター紀要, 3, (2008), 293-300]  
和田由里恵・堀江薫・北原良夫・吉本啓
- 9) 高等教育における日本語の効果的指導法に関する応用言語学的研究 格助詞『で』の指導に関する『投射モデル』の応用 . [東北大学高等教育開発推進センター東北大学高等教育開発推進センター紀要, 4, (2009), 199-203]  
秋葉多佳子・吉本啓・堀江薫
- 10) 世界における言語資源・言語習得研究の動向 第 24 回太平洋アジア言語・情報・計算会議の成果から . [東北大学高等教育開発推進センター東北大学高等教育開発推進センター紀要, 6, (2011)]  
吉本啓・北原良夫
- 11) 複数教員とティーチングアシスタントによる情報の共有 Basic Japanese 1 におけるチームティーチングの実践報告 . [東北大学高等教育開発推進センター紀要, (7), (2012), 169-173]  
秋葉多佳子・和田由里恵・菅谷奈津恵・吉本啓
- 12) 漢字の新旧字体について. [公益財団法人 日本のローマ字社ことばと文字, (5), (2016), 135-140]  
吉本啓